

2022後期公開講座 10月12日(水)スタート!!



〈会場〉ノースアジア大学40周年記念館2階271教場／秋田県児童会館
ノースアジア大学古田記念講堂／ノースアジア大学2階201教場



ノースアジア大学総合研究センター

令和4年度ノースアジア大学総合研究センター後期公開講座のお知らせ

秋涼の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本学の教育・研究活動に格段のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、ノースアジア大学総合研究センター客員教授の先生方を中心とします今年度後期公開講座につきまして、皆様にご案内申し上げます。

10月12日(水)は、東映映画『天間荘の三姉妹』の特別先行上映会でございます。当日は、『天間荘の三姉妹』の真木太郎プロデューサーにお越しいただき、10月28日(金)全国公開に先駆けて、本作品をプロデュースする上でのお考えや思い入れ、そして映画のアピールポイントについて深く語っていただきます。

10月29日(土)は、第15回ノースアジア大学文学賞授賞式並びに記念コンサートを開催いたします。全国からご応募いただきました多くの作品の中から選ばれました受賞作品の発表の日です。最終選考に当たられた著名な先生方からのご講評もございまして、各地から受賞者の方々がご出席になります。

授賞式に続きまして、記念コンサートを実施いたします。今回はゲスト校として秋田市立下北手中学校吹奏楽部をお招きして、ノースアジア大学及びノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部とのコラボレーションをお聴きいただきます。ご期待ください。

11月26日(土)は、白鷗大学名誉教授で、本学総合研究センター客員教授の福岡政行先生のご後援会でございます。演題は、「岐路に立つ日本」です。ご講演後には、先生を囲むゼミナールが開催されます。

3月4日(土)は、福岡政行先生の2回目のご講演会でございます。演題は、「2023年日本の政治・経済・外交の方向」です。ご講演後のゼミナールも開催します。ご期待ください。

3月25日(土)は、脚本家で、本学総合研究センター客員教授の内館牧子先生のご後援会です。演題は、「年寄りが嫌われる理由－23年1月発売の小説から－」です。お楽しみしてください。

皆様の多数のご来場をお待ちしております。

ノースアジア大学 総合研究センター長 道 端 忠 孝

ご 案 内

ノースアジア大学総合研究センター主催の公開講座につきまして、ご案内申し上げます。

公開講座日程は右ページのとおりでございます。会場&駐車場の案内図は17頁に掲載しております。原則として高校生以上の方であれば、どなたでも受講できます。ただし、「第15回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート」につきましては、中学生以下の方もご来場いただけます。受講につきましては、下記のとおりお申し込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 申込方法について

下記のように、4通り(①～④)の方法でお申し込みできます。18頁の「登録料について(ご案内)」をご確認のうえ、お申し込みください。

① 郵送

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」にお送りください。

② FAX

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」FAX番号にお送りください。

③ E-mail (メール)

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢・ご住所・電話番号・講座名を下記「お問い合わせ先」にお送りください。

④ 電話

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢・ご住所・電話番号・講座名を下記「お問い合わせ先」にお知らせください。

2. 登録料・受講料について

登録料・受講料につきましては、綴じ込みの「銀行振込用紙」をご使用ください。秋田銀行からお振込みの場合は、振込手数料が全額免除されますので、ご利用をお勧めいたします。(登録料・受講料は最初に受講する講座の開講日5日前までにお振込みください。)

※「銀行振込用紙」は各金融機関の窓口(郵便局を除く)でお振込みすることも可能ですが、所定の振込手数料がかかります。

3. 受講に際して

- 1) お振込みを確認後、入場券を送付します。来場時、受付にて入場券をご提示いただきますよう、お願い申し上げます。
- 2) 教室内は禁煙です。食事は原則禁止しますが、飲み物につきましては、この限りではありません。
- 3) 定員に達した場合は、当センターより連絡いたします。何卒ご了承ください。
- 4) 交通機関につきましては、17頁をご覧ください。運行状況により変更になる場合もございます。また、駐車場に限りがございますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

4. 申込締切

各講座の7日前までにお申し込みください(必着)

* 受講を取りやめる場合は、お手数でも当センターへご連絡ください。

お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 URL <http://www.nau-grc.jp>
TEL:018-836-4531 FAX:018-836-6530 E-mail: scenter@nau.ac.jp

令和4年度ノースアジア大学総合研究センター後期公開講座日程一覧

No.	公開講座名・講師名	開催日時・会場	登録料(お一人様)
1	第15回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート 【文学賞選考委員】 脚本家 ノースアジア大学教育諮問委員 ノースアジア大学総合研究センター客員教授 内 館 牧 子 ノンフィクション作家・評論家 ノースアジア大学総合研究センター客員教授 石 川 好 作 家 ノースアジア大学総合研究センター特任教授 塩 野 米 松 【記念コンサート出演者】 秋田市立下北手中学校吹奏楽部 ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部	10月29日(土) 【授賞式】 午後1時00分～2時15分 (開場12時30分) 【コンサート】 午後2時30分～3時30分 ノースアジア大学 古田記念講堂	無 料
2	映画プロデューサー真木太郎氏講演会 &映画「天間荘の三姉妹」特別先行上映会 映画「天間荘の三姉妹」プロデューサー 真 木 太 郎	10月12日(水) 午後1時50分～4時50分 (開場1時20分) 秋田県児童会館	
3	講演会 ①「岐路に立つ日本」 ②「2023年日本の政治・経済・外交の方向」 白鷗大学名誉教授 ノースアジア大学総合研究センター客員教授 福 岡 政 行	① 11月26日(土) ② 3月 4日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場12時30分) ノースアジア大学 40周年記念館2階271教場	後期4講座 合計で 3,000円
4	講演会「年寄りが嫌われる理由 ー新刊小説『老害の人』(講談社)からー」 脚本家 ノースアジア大学教育諮問委員 ノースアジア大学総合研究センター客員教授 内 館 牧 子	3月25日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場12時30分) ノースアジア大学 40周年記念館2階271教場	
5	民俗学シンポジウム 「秋田学ことはじめ(2)」 パネラー：ノースアジア大学 雪国民俗館 館長／経済学部 特任教授 鎌 田 幸 男 パネラー：ノースアジア大学 雪国民俗館 館員／経済学部 准教授 村 中 孝 司 パネラー：ノースアジア大学 雪国民俗館 館員／法学部 准教授 瀧 澤 純 司会・進行：ノースアジア大学 雪国民俗館 館員／法学部 教授 橋 元 志 保	12月3日(土) 午後1時00分～4時00分 (開場12時50分) ノースアジア大学2階 201教場	無 料

映画プロデューサー 真木 太郎氏 講演会

映画「天間荘の三姉妹」特別先行上映会

開催日時 10月12日(水) 午後1時50分～4時50分(開場 午後1時20分)

会場 秋田県児童会館



◆プロフィール◆

1955年生まれ、岐阜県出身。早稲田大学法学部卒業後、1977年に東北新社へ入社。ホームビデオ時代に伴い洋画の買付や映画の製作・配給業務に従事するとともに、押井守監督作品『機動警察パトレイバー the Movie』(89)など、アニメ作品の製作にも携わる。その後1990年、パイオニアLDCに入社。大ヒットアニメ「天地無用」(92)シリーズなどをプロデュースした経験から、1997年に業界では珍しい作品企画・プロデュース専門会社である株式会社ジェンコを設立。今敏監督作品『千年女優』(02)、『東京ゴッドファーザーズ』(03)など日本アニメ史に残る名作を次々とプロデュース。2017年には『この世界の片隅に』(16)で第36回藤本賞・特別賞を受賞。

< 講演内容 >

10月28日(金)より全国公開される映画『天間荘の三姉妹』の真木太郎プロデューサーを、令和4年度ノースアジア大学総合研究センター主催、後期公開講座にご招待いたします。本作品をプロデュースする上でのお考えや思い入れ、そして映画のアピールポイントについて深く語っていただきます。

講演後、映画『天間荘の三姉妹』の特別先行上映を行います。

映画『天間荘の三姉妹』は、次の女優が演じます。お楽しみください。

三女たまえ(のん)



次女かなえ(門脇麦)



長女のぞみ(大島優子)



ひとは生きていく。
いのちよりも長く。

『この世界の片隅に』の製作スタッフから

天間荘の三姉妹

のん 門脇麦 / 大島優子

高良健吾 山谷花純 萩原利久

平山浩行 柳葉敏郎 中村雅俊(友情出演) / 三田佳子(特別出演)

永瀬正敏(友情出演) 寺島しのぶ 柴咲コウ

プロデューサー:真木太郎(『この世界の片隅に』) 監督:北村龍平 脚本:鶴田うれ葉 音楽:松本晃彦 原作:高橋ツトム『天間荘の三姉妹—スカイハイ—』(集英社 ヤングジャンプ コミックス DIGITAL版)

Presented by 東宝映画 エグゼクティブプロデューサー:中島信也 プロデューサー:真木太郎 和田大輔 撮影:野島克己 美術:三ツ樹いづみ 編集:加藤美晴 録音:佐藤英次 監修:久保田成文 衣裳:小林香和子

ヘアメイク:高井夢月 VFXスーパーバイザー:オディッセイ スタジオ:堀江屋敷 編集:北島裕平 音楽監修:船橋和郎 キャスティング:門田淳子 助監督:大塚昌博 制作:天間荘の三姉妹製作委員会

配給:東映 制作:プロダクション・エンタ 製作:『天間荘の三姉妹』製作委員会 2023年/カラー/シネマスコープ/5.1ch/100分 ©2022高橋ツトム/集英社/天間荘三姉妹製作委員会

一番大切なものは、天と地の間にありました。

10.28
tenmasou.com

第15回ノースアジア大学文学賞

第15回ノースアジア大学文学賞は、8月16日(火)をもちまして応募締切とさせていただきます。

今年も全国各地から、沢山の作品のご応募がありました。数多くの珠玉の作品をご応募いただき、誠にありがとうございました。

今年度は10月29日(土)に、「第15回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート」を開催いたします。どうぞお誘い合わせの上、お越しくださいますようお願い申し上げます。

選考内容

部門

I 高校生の部門

エッセイ(自由作品)の部

- ◎最優秀賞…賞状と記念品(5万円相当の旅行券)
- ◎優秀賞…賞状と記念品(3万円相当の旅行券)
- ◎学校賞…賞状と記念品

II 大学生・一般の部門

①エッセイ(自由作品)の部 ②短編小説の部

- ◎最優秀賞…賞状と記念品(5万円相当の旅行券)
- ◎優秀賞…賞状と記念品(3万円相当の旅行券)

※それぞれの部で優秀賞を複数選びます。また選考委員特別賞も授与します。

※短編小説の部は、大学生・一般の部門のみの募集となります。

※特に優れた作品を応募された高等学校には、学校賞を送ります。

◇第14回ノースアジア大学文学賞授賞式 記念写真◇



令和3年11月20日(土) 於 ノースアジア大学古田記念講堂

第15回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート

文学賞授賞式

開催日時 10月29日(土) 午後1時00分～2時15分 (開場12時30分) 授賞式

会場 ノースアジア大学 古田記念講堂

◆◆文学賞選考委員&文学賞へのメッセージ◆◆



内館 牧子

プロフィール

現 職
脚本家
ノースアジア大学 教育諮問委員
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴
武蔵野美術大学 卒業
東北大学大学院 文学研究科修了
NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説「ひらり」・TBSドラマスペシャル「堀の中の中学校」他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

私が小学校四年生だったか、五年生だったかの時です。大きな作文コンクールがありました。テーマは「消防」でした。

他校からもたくさんの応募があった中で、私は最優秀賞を取ってしまったのです。担任は大喜びし、朝礼で校長先生が全校生徒に伝えたほどです。でも実は、その作文は母が書いたものでした。私は書くことが苦手で、とても書けません。翌年、ズルはまずいと思って自分で書いて出したら、一次選考ですぐに落とされてしまいました。

そんな私が今、書くことを仕事にできたのは、ジャンルを問わずに本を読み、手当たりしだいに映画を見て、そして日記をつけ続けたこと。この三つしかないと思っています。

一度は書いてみたいと考えている人たちは、この三つをやりながら、ノースアジア大の文学賞に応募してみませんか。完成度だとか文章力だとかは二の次です。三つの訓練中なのでから。

応募するということは、ものすごく大きな力を育てます。「他人が読む」ということをぜひ経験して下さい。それは必ず力になります。

たくさんの皆様の、思いの丈を書いた原稿を楽しみにしています。



石川 好

プロフィール

現 職
ノンフィクション作家
酒田市美術館 館長
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴
東京都大島生まれ
慶応義塾大学 卒業
「カリフォルニアストーリー」にて文筆業を始める
「ストロベリーロード」にて第20回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞
元秋田公立美術工芸短期大学 学長

ノースアジア大学文学賞は、今や本学の名物行事の一つになっている。

文学賞開設以来、選考委員を務めているが、年を追うごとに作品の質も向上し、国内のみならずアメリカ、北京、モンゴルといった海外からも作品が寄せられている。

このことは本学にとって大変名誉なことである。国内外にノースアジア大学の知名度が高まることに貢献しているからだ。

そして、書く訓練をするということは、その国の言葉の文化を保持する上で非常に大切なことでもある。本学のような地方の大学が多くの人に文章を書く機会を与えたことは、高校生、大学生そして一般の人々にとって文章力の保持という視点からも大変重要なことだと考える。

コロナ感染症の第7波に襲われている中であっても、多くの作品が集まることを期待する。



塩野 米松

プロフィール

現 職
作家
聞き書き甲子園最終選考委員
秋田文学賞選考委員
ノースアジア大学
総合研究センター 特任教授

履 歴
秋田県仙北市角館町生まれ
東京理科大学理学部 卒業
法隆寺の棟梁西岡常一、小川三夫、その弟子達、3代の宮大工達の聞き書き「木のいのち木のこころ」をはじめ職人、森人、漁師達の聞き書き多数。
芥川賞候補4回。絵本「なつのいけ」(絵・村上康成)で、日本絵本大賞受賞

今回からノースアジア大学文学賞の選考委員に加わりました。これまでの受賞作品を拝見しました。応募数が多く、作品の質がすばらしくレベルが高いのに驚きました。

エッセイ、短編ともに原稿用紙換算で5枚から10枚まで。なかなか厳しい条件です。規定を見ますと、他の文学賞にありがちな名誉や賞金を狙った応募は少ないようです。身近な出来事や思い、考えを素直に表現した作品が多く、それが心を打ちます。

こう書いたら喜ばれる、感動を呼ぶだろうなどという作為や術い、知識やテクニックのひけらかしが悪いとは言いませんが、それが目立つと読み手は心を閉ざすものです。

やってみようと考え、実際に始めると、なかなか難しいものです。思ったほど筆は進まず、立ち止まり、悩み。それでも書き上げればうれしく、喜びを実感します。表現という試みは心を育てます。書き上がったなら、これでいいのかと不安がらずに、応募してください。一生懸命読みます。

第15回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート

記念コンサート

開催日時 10月29日(土) 午後2時30分～3時30分 (文学賞授賞式終了後)

多少時間変動することがあります。あらかじめご了承下さい。

会場 ノースアジア大学 古田記念講堂

出演 ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部
秋田市立下北手中学校吹奏楽部



令和3年11月20日(土) 於 ノースアジア大学古田記念講堂

<演奏曲目>

- ・デリー地方のアイランド民謡
- ・ボヘミアン・ラプソディ
- ・宝島

P.グレインジャー
F.マーキュリー
和泉 宏隆

他

コンサート開催に向けて



写真提供: (株)越中谷写真商会

秋田市立下北手中学校吹奏楽部

【メッセージ】

皆さん、こんにちは！

秋田市東部、ノースアジア大学の近くにある下北手中学校は、1947（昭和22）年に設立され、今年で76年の歴史ある学校です。現在は全校生徒19名で校訓「一心不乱」の下、自己をひらき、よい生き方を求め、全力で学校生活を送っています。

吹奏楽部は、文化祭での発表はもちろん、地域と密着した活動を行い、全市一斉スポーツレクリエーション「地区リンピック」での入場行進演奏や特別養護老人ホームへの慰問演奏などを行ってきました。

今年の部員数は10名です。" The show must go on." をモットーに、青春のサウンドをffで奏でてきました。今日は、この演奏機会を設けていただいたことへ感謝しつつ、たくさんの方々に支えられて音楽表現できる喜びをかみしめて演奏したいと思います。精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

秋田市立下北手中学校吹奏楽部一同



ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部

【メッセージ】

今回、ゲスト出演される秋田市立下北手中学校は今年、5年ぶりに全日本吹奏楽コンクール秋田県中央地区大会に金賞を受賞し、全県大会に出場しました。これまで何度も交流を持ってきた中学校の1つです。

しかし、当たり前に行ってきた中学校との合同練習も思うように行うことができず、各校が単独での活動しかできない時期が続きました。

大会における閉会式はすべてなくなり、他校の演奏を聴く機会も少なくなりました。

その中で快く出演を承諾してくれた秋田市立下北手中学校とのステージは新たな目標ともなりました。

若き世代の子ども達のフレッシュな演奏をお楽しみください。

ノースアジア大学吹奏楽部

ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部

顧問 石崎 聖也



福岡 政行 講演会

プロフィール

現職 白鷗大学 名誉教授
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授
履歴 早稲田大学大学院 政治学研究科 博士課程修了
駒澤大学 法学部助教授

第1回 「岐路に立つ日本」

開講日時▶11月26日(土) 午後1時00分～2時30分(開場 午後12時30分)
会 場▶ノースアジア大学 40周年記念館 2階 271教場

講演内容

長引くコロナ禍により日本中が引きこもり現象だ。問題山積の岸田政権。ウクライナ危機によりロシア・中国・北朝鮮3つの核保有の隣国の動向が気になる。家計直撃の物価高はまだまだ続き、2022年の国債の残高は1000兆円の赤字借金財政である。やはり政治リーダーの不足・・・それにしても無気力野党だ。

第2回 「2023年日本の政治・経済・外交の方向」

開講日時▶3月4日(土) 午後1時00分～2時30分(開場 午後12時30分)
会 場▶ノースアジア大学 40周年記念館 2階 271教場

講演内容

3つの懸念が深刻化する。人口の減少が止まらない。2045年に日本の人口は1億人をきる。非正規労働者の今後、農業の担い手不足も深刻だ。岸田総理の新しい資本主義のゆくえは、分配と成長どころではない。国民生活も外交も政治も・・・国民の側にきちんと立って、10年先の未来を考える事の出来る政治家を秋田から生み出そう。



撮影/富本真之

内館 牧子 講演会

プロフィール

現職 脚本家
ノースアジア大学 教育諮問委員
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履歴 武蔵野美術大学 卒業
東北大学大学院 文学研究科修了
NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説
「ひらり」・東北放送ドラマスペシャル「小さな神た
ちの祭り」他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

「年寄りが嫌われる理由 —新刊小説『老害の人』(講談社)から—」

開講日時▶3月4日(土) 午後1時00分～2時30分(開場 午後12時30分)
会 場▶ノースアジア大学 40周年記念館 2階 271教場

講演内容

年寄り、つまり高齢者は今日まで一生懸命に、無我夢中で生きてきた。第二次世界大戦も戦後の混乱も、彼らにとっては「歴史」ではない。実体験なのだ。食べる物もろくにない時代、子供に食べさせて自分は食わず、過酷な労働に身を削ってきた。

なのに今、年寄りは「化石」だの「老害」だの「うっとおしい」「昔話ばかり」「離れていたい」だのと言われることが、少なくはないのではないか。ここには、年寄りと若い人の双方に問題が考えられる。

私はそれを小説にした。タイトルは「老害の人」。書きながら私自身も反省し、考えさせられることが多かった。

厳しくつらい過去を乗り越えてきた年寄りと、今を生きる若い人たち。その本音を明かしながら、互いにどう生きればいいのかを考えたい。

第13回民俗学シンポジウム

『秋田学ことはじめ(2)』



参加費
無料

開催日時▶令和4年12月3日(土) 午後1時00分～4時00分(開場 12時50分)
会場▶ノースアジア大学 2階201教場

プログラム

1. 挨拶

2. パネラー 鎌田 幸男 (経済学部特任教授、雪国民俗館館長)

「秋田のマタギー序章ー」

村中 孝司 (経済学部准教授、雪国民俗館館員)

「田沢湖から駒ヶ岳へ、火山がもたらす自然の恵み」

瀧澤 純 (法学部准教授、雪国民俗館館員)

「秋田県民らしい性格は本当にあるのか」

3. 雪国民俗学研究会の活動報告 「マタギの暮らし」

4. 質疑応答

司会・進行 橋元 志保 (法学部教授、雪国民俗館館員)

主催: ノースアジア大学雪国民俗館

連絡先: TEL 018-836-6592 (担当: 嵯峨)

Mail saga@nau.ac.jp (担当: 嵯峨)

第13回民俗学シンポジウム 「秋田学ことはじめ(2)」

開講日時 12月3日(土) 午後1時00分～4時00分(開場 12時50分)

会場 ノースアジア大学

申込締切 12月2日(金)まで **申込方法** 電話 018-836-6592 まで(担当:嵯峨)

● プロフィール ●



コーディネーター・パネラー

鎌田 幸男

現 職 ノースアジア大学 雪国民俗館 館長
ノースアジア大学 経済学部 特任教授
「秋田のマタギー序章ー」



パネラー

村中 孝司

現 職 ノースアジア大学 雪国民俗館 館員
ノースアジア大学 経済学部 准教授
「田沢湖から駒ヶ岳へ、火山がもたらす自然の恵み」



パネラー

瀧澤 純

現 職 ノースアジア大学 雪国民俗館 館員
ノースアジア大学 法学部 准教授
「秋田県民らしい性格は本当にあるのか」



司会・進行

橋元 志保

現 職 ノースアジア大学 雪国民俗館 館員
ノースアジア大学 法学部 教授

研究会活動報告(学生サークル活動)

ノースアジア大学雪国民俗学研究会 経済学部1年

大岩
記田
鈴木
須田

凌士
祐希
駿
秀斗

「マタギの暮らし」

OPEN ノースアジア大学 CAMPUS

オープン
キャンパスで
大学をまるごと
体験しよう!!

オープンキャンパス 2022

キャンパス内を
自由に見学
できる!

学校単位、
グループで
見学できる!

入試関連の
相談ができる!



みなさんの「希望日」に見学できます!

2022年
スケジュール

第4回 ※2023年

3/18

〈土曜日〉

プログラムの詳細については
ホームページをご覧ください。

新着情報も随時更新!



ノースアジア大学 オープンキャンパス

検索

※本学のイベント実施日、及び大学入学共通テスト試験日等を除きます。

※事前に教務部教務課までお電話もしくはメールでお問い合わせください。

その際に希望学部・学科・希望日(第1~3希望)・時間・人数・氏名・連絡先をお知らせください。

お問い合わせ ノースアジア大学 教務部教務課

TEL.018-836-1342 FAX.018-836-2485
E-mail nyushi@nau.ac.jp

オープンキャンパスで
大学をまるごと
体験しよう！

キャンパス内を
自由に見学
できる！

入試関連の
相談ができる！

学校単位、
グループで見学
できる！

秋田栄養短期大学

OPEN **2022**
CAMPUS

オープンキャンパス

2022年スケジュール

第4回
(2023年)

3/18

〈土曜日〉

みなさんの「希望日」に見学できます！

プログラムの詳細については
ホームページをご覧ください。

秋田栄養短期大学 オープンキャンパス

検索

新着情報も随時更新！

※土日・祝日、本学の試験日及び大学入学共通テスト試験日を除きます。

※事前に教務部教務課までお電話もしくはメールでお問い合わせください。

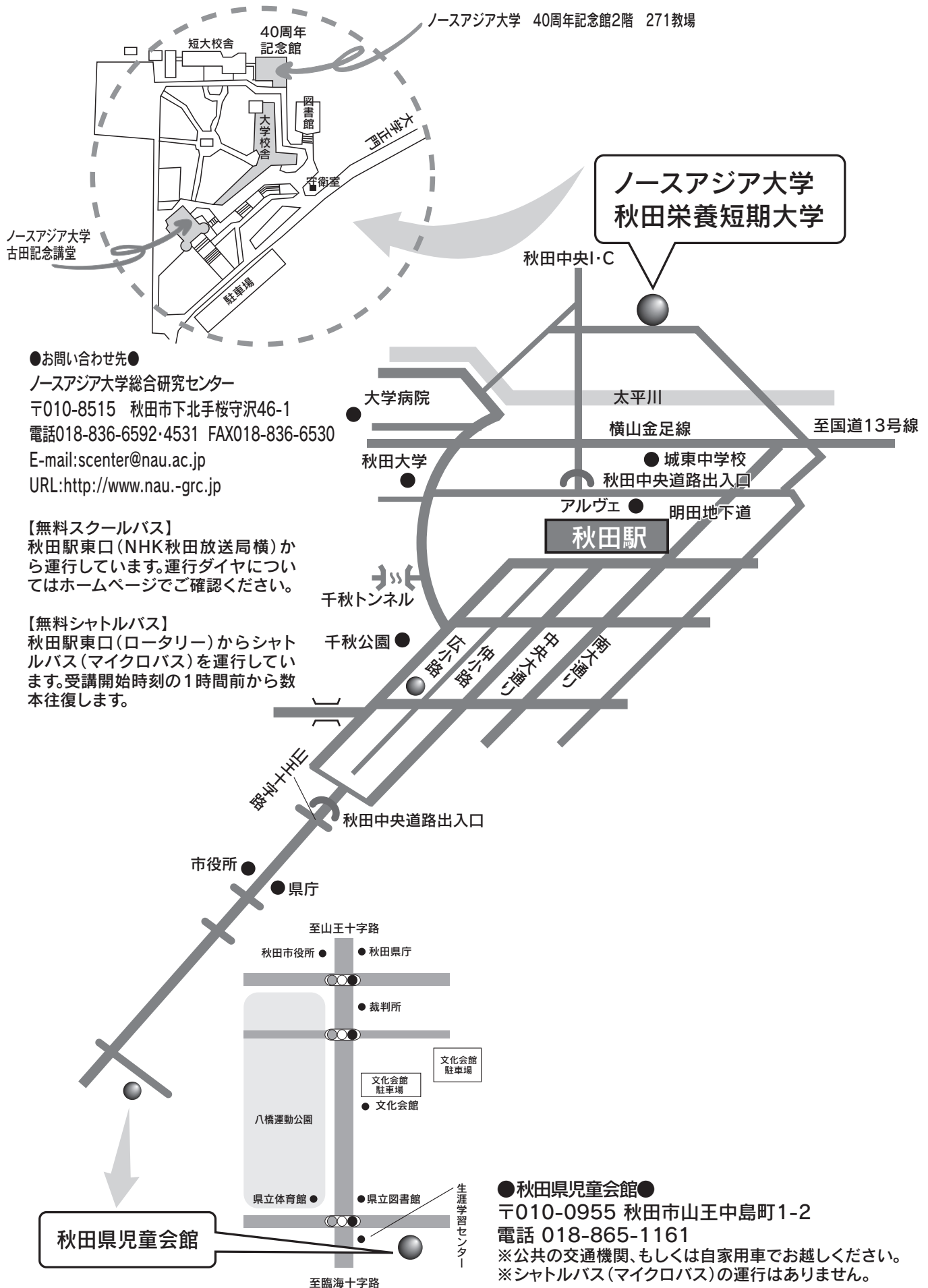
その際に希望学部・学科・希望日(第1～3希望)・時間・人数・氏名・連絡先をお知らせください。



お問い合わせ 秋田栄養短期大学 教務部教務課

TEL.018-836-1342 FAX.018-836-2485
E-mail nyushi@nau.ac.jp

《会場&駐車場&シャトルバスのご案内》



登録料について(ご案内)

令和4年度後期公開講座をご受講いただくにあたり、登録料をいただいております。料金につきましては下記のとおりとなっております。別紙参加申込書にてお申込みいただくとともに、別紙振込用紙にて登録料をお振込み下さいますよう、ご案内申し上げます。

No.	講座名・講師名	日時・会場	登録料 (お一人様)
1	映画プロデューサー真木太郎氏講演会 映画「天間荘の三姉妹」先行上映会	令和4年10月12日(水) 秋田県児童会館	後期4講座 合計で 3,000円
2	福岡政行講演会 「岐路に立つ日本」	令和4年11月26日(土) ノースアジア大学 40周年記念館271教場	
3	福岡政行講演会 「2023年日本の政治・経済・外交」	令和5年3月4日(土) ノースアジア大学 40周年記念館271教場	
4	内館牧子講演会 「年寄りが嫌われる理由 ー新刊小説『老害の人』(講談社)からー」	令和5年3月25日(土) ノースアジア大学 40周年記念館271教場	
5	第15回ノースアジア大学文学賞 授賞式・記念コンサート 選考委員：内 館 牧 子 石 川 好 塩 野 米 松 記念コンサート ゲスト 秋田市立下北手中学校吹奏楽部	令和4年10月29日(土) ノースアジア大学 古田記念講堂	無 料
6	民俗学シンポジウム 「秋田学ことはじめ(2)」	令和4年12月3日(土) ノースアジア大学201教場	無 料

※No.1～3の講演会につきまして、先着順となっておりますので、全ての講演会を受講出来ない場合がございます。あらかじめご了承ください。

- ◎No.1～4の講演会は、何講座受講されましても、登録料はお一人様一律3,000円です。
- ◎別添の「振込用紙」をご利用いただき、講演会5日前までに必ずお振込みください。
- ◎受理した登録料は、いかなる理由がありましても返還いたしません。ご了承ください。
- ◎講演会当日、現金でのお支払いは受付することが出来ません。
- ◎登録料の振込確認後、当センターより入場券を送付いたします。
- ◎入場券の提示を確認できない場合は、入場をお断りする場合がございます。

お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 URL <http://www.nau-grc.jp>
TEL 018-836-6592 FAX 018-836-6530 E-mail scenter@nau.ac.jp

公開講座受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 宛

下記のとおり受講申込みします。

(郵送・FAX)

郵送先

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1

ノースアジア大学総合研究センター 宛

FAX番号 018-836-6530

申込日	令和	年	月	日
フリガナ				年齢
ご氏名				歳
ご住所 〒				
TEL () FAX ()				
E-mail				

No.	公開講座名	日時・会場	人数
1	第15回ノースアジア大学文学賞 授賞式・記念コンサート	10月29日(土)午後1時00分～ ノースアジア大学古田記念講堂	名
2	映画プロデューサー真木太郎氏講演会 & 映画「天間荘の三姉妹」先行上映会	10月12日(水)午後1時50分～ 秋田県児童会館	名
3	福岡政行先生講演会 「岐路に立つ日本」	11月26日(土)午後1時00分～ ノースアジア大学40周年記念館 2階 271番教場	名
	福岡政行先生講演会 「2023年日本の政治・経済・外交の方向」	3月4日(土)午後1時00分～ ノースアジア大学40周年記念館 2階 271番教場	名
4	内館牧子先生講演会 「年寄りが嫌われる理由 －新刊小説『老害の人』(講談社)から－」	3月25日(土)午後1時00分～ ノースアジア大学40周年記念館 2階 271番教場	名
5	第13回民俗学シンポジウム 「秋田学ことはじめ(2)」	12月3日(土)午後1時00分～ ノースアジア大学 2階 201教場	名

※枠内に必要事項を記入してください。

※複数の場合は本書をコピーしてお申し込みください。

※ご記入いただいた情報は、総合研究センターからの各種連絡・情報提供のために利用いたします。

ノースアジア大学総合研究センター

振込金受取書

(兼手数料領収書)

令和	年	月	日
金 額	3	0	0 0 0 円
振込先	秋田銀行本店 普通 861545 学校法人ノースアジア大学		
ふりがな ご依頼人 (受講者)	おなまえ		

振込手数料			円
(消費税等が含まれています)			

上記のとおり振込金として領収いたしました。

取扱店出納印

(取扱店 → 振込人)

振込通知書

電信扱

下記のとおり、お振り込みしましたので、ご通知
申し上げます。

令和	年	月	日
金 額	3	0	0 0 0 円
振込先	秋田銀行本店 普通 861545 学校法人ノースアジア大学		
ふりがな ご依頼人 (受講者)	おなまえ		
ご依頼人 住 所	〒 TEL - - -		

取扱店出納印

(取扱店 → 秋田銀行本店 → ノースアジア大学)

キ リ ト リ

振込依頼書

電信扱

振込手数料			円
-------	--	--	---

依頼日	令和	年	月	日
振込先	秋田銀行本店 普通 861545 学校法人ノースアジア大学 【お問い合わせ先】 TEL (018) 836-6592			
ふりがな ご依頼人 (受講者)	おなまえ			
ご依頼人 住 所	〒			
日中のご連絡先	TEL - - -			

金額	3	0	0 0 0 円
----	---	---	---------

キ リ ト リ

※取り扱い銀行へのお願い

秋田銀行の本店・支店からのお振り込みの場合は、振込手数料をいた
だかないようご配慮願います。

(取扱店 保管)

■2022 後期公開講座

■2022年 9月8日 印刷

■2022年 9月13日 発行

■編集

ノースアジア大学総合研究センター

■発行

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1

Tel. 018-836-6592

Fax. 018-836-6530

E-mail scenter@nau.ac.jp

■印刷

株式会社塚田美術印刷

〒010-0921 秋田市大町1-6-6

Tel. 018-823-5551



お問い合わせ先



ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1

TEL 018-836-6592 FAX 018-836-6530

E-mail scenter@nau.ac.jp URL <http://www.nau-grc.jp>